お子さまの様子について

お子さまの保育上、注意しなければならないことについて、事前にお尋ねするものです。
お子さまの母子健康手帳等を参考に、該当する項目に☑もしくは、必要事項を記入してください。

Ⅰ　共通の質問（基本情報及び①～④について記入してください）

基本情報

お子さまのお名前　（　　）
生年月日　（ 令和　　年　　月　　日 ）
性別　（ □ 男 ・ □ 女 ）
お子さまの様子　（ □ 健康 ・ □ 病弱 ・ □ 身体の障がいまたは発達の遅れ ）
身体の障がいまたは発達の遅れがある場合　（ □ 身体障害者手帳（　）級 ・ □ 療育手帳 ・ □ 特別児童扶養手当（　）級 ）

① 大きな病気にかかったことはありませんか。

□ 無
□ 有（ □ 完治 ・□ 治療中 ・□ 経過観察中 ）（いつ頃：　　）（病名：　　）

② 健診で特に指導されたことはありませんか。

□ 無
□ 有（いつ頃：　　）（指導事項等：　　）

③ 健康上、医師の診断により食べてはいけないものはありませんか。

□ 無
□ 有（食品名：　　）

④ 食べ物以外のアレルギーはありませんか。

□ 無
□ 有（物質名：　　）

Ⅱ　該当者のみ（①～④で「有」と回答された方は下記の該当部分に記入してください）

①で「有」と回答された方は、下記の該当する項目に☑または記入をしてください。

□ 手術をしたことがある　【いつ】　歳　ヵ月 の頃　医療機関名：

□ 入院をしたことがある　【いつ】　歳　ヵ月 の頃　医療機関名：

□ 定期的に医療機関を受診している　年　回　ヵ月ごと　医療機関名：

□ ひきつけ・痙攣を起こしたことがある　【いつ】　歳　ヵ月 の頃　【回数・頻度】

□ 発作がある　【いつ】　歳　ヵ月 の頃　【回数・頻度】

【どのような】

服薬・投薬等	□ ある　朝 ・ 昼 ・ 夕　（該当するものに○）　薬剤名： □ ない　□ その他のケアが必要　具体的に：
食事	□ 制限がある　制限内容 □ 制限はない
あそび・運動について	禁止事項に☑をいれてください。 □ 軽い運動　（例えば、体操・ジャングルジム・滑り台・砂遊びなど） 【具体的なあそび・運動】 □ 中等度の運動　（例えば、ブランコ・散歩・ボールを投げる・マット運動など） 【具体的なあそび・運動】 □ 強い運動　（例えば、リレー・ランニング・鬼ごっこ・縄跳び・プール遊びなど） 【具体的なあそび・運動】
※その他、生活で配慮が必要なこと（例えば、運動に制限があるため、運動会には参加できない等）	

②で「有」と回答された方は、下記の該当する項目に☑または記入をしてください。

お子さまの様子	食事	□ 一人で食べる　□ 時々、手伝う　□ 全部食べさせている □ 箸を使う　□ スプーン・フォークを使う　□ 手づかみで食べる
	排泄	□ トイレでする　□ 手助けをすればトイレでする　□ おむつをしている
	着脱	□ ひとりでする　□ 手助けをすれば着脱する　□ 全部手伝っている
	言葉	□ 指さしをする　□ 「まんま」等、一語を話す　□「まんま、ちょうだい」等、二語文以上話す
※その他、生活で気になること（例えば、買い物へ行くと、大人が近くにいなくても自分の興味のある所へ行く、泣き出すと止まらない等）		
専門機関等について	療育等について	□ 行っている　□ 行っていない　□ 療育や専門機関をすすめられたことがある □ 今後行く予定　【いつから】 □ 言語療法　□ 作業療法　□ 理学療法 機関名： いつ頃から： 診断名（所見名）：

③または④で「有」と回答された方は、下記の該当する項目に☑または記入をしてください。

アレルギーについて	アナフィラキシーショックの発症歴　※血圧低下や呼吸困難など複数の重いアレルギー症状が発症すること □ ない　□ ある　原因物質：
	コンタミネーションへの配慮の必要性　※原材料としては含まれないが、同じ空間で別調理、生産された食品にアレルギー物質が含まれている場合でも除去が必要である。この場合は給食提供ができないことがあります。 □ ない　□ ある
	処方薬 □ ない　□ ある　【薬名：　□ エピペン　□ その他（　　）】
※その他、配慮が必要なこと（例えば、牛乳・乳製品については、手など、肌の接触を避ける必要がある等）	

①②③のいずれかで「有」と回答された方は該当するものに☑をしてください。

保育所等での生活において、加配保育士の配置を希望しますか。

□ 希望する　□ 希望しない

※加配保育士の配置については、入所される園での判断となります。お子様の健康状態や発達の状況等によっては、
希望していても加配保育士が配置されないことがあります。
また、加配保育士の不足等により、入所できないこともありますので、あらかじめご了承ください。

☆　お子さまが入所(園)後、安心して生活を送ることができるよう事前見学をおすすめします　☆